

北 海 道 文 化 賞

に た ん だ が く す い
二反田 岳 水

長年にわたり、琵琶の指導や演奏を続け、全国、全道の琵琶大会に毎年出演するとともに、東京の能楽堂での琵琶演奏会で好評を博すなど、本道を代表する琵琶教師として活躍を続け、関係者から高く評価されている。また、現在も小・中・高等学校などからの依頼により、子どもたちに影絵とともに琵琶を聞かせるなど、本道の琵琶音楽の普及と発展に大きく貢献している。

- 大正7年 横須賀の故秋本碧水師に入門（7歳）
- 大正11年 薩摩琵琶錦心流の奥伝を許可。師範の資格を取得（11歳）
- 昭和5年 釧路、夕張などで錦心流琵琶の指導、普及
- 昭和22年 夕張の国鉄に就職。琵琶の指導、演奏
- 昭和43年 国鉄を退職。本格的な琵琶の指導、普及
- 昭和44年 NHKの琵琶のオーディションに合格
- 昭和59年 北海道文化団体協議会文団協賞
- 昭和61年 錦心流琵琶全国一水会より功労賞
- 平成6年 日本琵琶楽協会より功労賞
- 〃 北海道文化団体協議会芸術賞
- 平成7年 札幌市民文化奨励賞